

こんにちは
3月号

酒井まさえ



2024年3月13日 連絡先日本共産党杉並区議団控室 3312-2111 (2320) 区議会 3312-2610 **です**
sakaimasae.0507@gmail.com 090-9325-5676

区議会第1回定例会 予算特別委員会 認知症とともに生きる社会を目指す 推進計画を！

3月4日より第1回定例会・予算特別委員会が開かれ、私は、認知症対策、介護事業者支援について質疑をしました。

今年1月1日に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されました。この法律は、認知症の人が尊厳を保持し希望を持って暮らすことができ、相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会の実現を図ることを目的としています。

認知症になってもその人らしくくとも生きる社会を

これまで、認知症になったら何も分からなくなる。本人が決めることは難しいなど、誤ったイメージがあふれていました。しかし、認知症になっても感情はあり、自分でできること、決められることはたくさんあります。この法律を受けて、区は推進計画を策定したのか問いました。

区は、推進計画を作成する、来年度は、チームオレンジ（認知症の支援チーム）育成、



3月12日 予算特別委員会にて

若年性認知症の支援の拡充、認知症予防・共生講座を開催すると答弁しました。

また、チームオレンジについては、ケア24が主体となり、来年度3か所増やし15カ所にし、交流や見守り、体操などを行っていること答弁しました。

私からは、ケア24任せにせず、区もかわって、地域の特徴なども活かして、実り多いものになるよう求めました。

若年性認知症の支援強化を

若年性認知症は、65歳未満で発症した人で、家庭や職場への影響が大きく、精神的にも経済的にも負担が大きく、身体は元気で社会参加の意欲がある人が多いです。

私は、若年性認知症の家族の方の話聞き、それを取り上げ質問しました。

この方は、58歳で発症し、現在は施設に入所しています。①認知症になっても働く場所がほしい。②若年性認知症のデイサービスを区内につくってほしい。③若年性認知症のカフェをつくり、開催場所などの支援をしてほしいとのことでした。

要望を受け止め、質問しました。

区は、就労支援は、相談窓口があり就労につなげていると。若年性認知症デイサービスは現在設置する予定はない。若年性認知症のカフェへの支援は検討すると答弁しました。



2/23 酒井地域新春のつどい ～学んで、つどい 明日の力に！



ミモザコーラス



山田記者のお話し



大勢の方が参加

参加者からは、今話題になっている自民党の裏金疑惑の話も、直接赤旗旗記者から聞くことができ、ますます怒りがわいてきた。余興もあり良かった。と寄せられていました。

介護の担い手増やしの強化を！

今後ますます、高齢化が進み認知症の方も増えます。杉並区も取り組みの推進を求めました。

介護事業者支援の質問では、ヘルパーやケアマネの人材確保や研修の強化を求め、杉並区も取り組んでいくと答弁しました。今後も区民の要望を聞き、誰もが住みやすい杉並区になるよう全力を尽くします。

パートナー制度拡充、核兵器禁止条約批准など

区民の陳情が 区民生活委員会で採択へ

2月20日の区議会・区民生活委員会（日本共産党・和氣みき委員）で、『杉並区パートナーシップ制度へ事実婚カップルも適用を求める陳情』、『杉並区議会が「日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める意見書」を提出することを要請する陳情』（同趣旨ほか1本）が審査され、いずれも賛成多数で採択されました。（左表参照）これらの陳情は、3月18日の本会議にて全議員参加のもと、最終的な採決が行われます。

事実婚カップルも「パートナー

シップ制度」の対象へ

杉並区パートナーシップ制度とは、性的少数のカップルに区が受理証等を交付し、区が可能な範囲で配偶者と同等のサービスを提供するものです。

今回提出された陳情の内容は、選択的夫婦別姓が認められていないことで、事実婚関係を選択している異性カップルも、パートナーシップ制度の対象にすることを求めるものです。

和氣委員は「結婚の際にどちらか一方が必ず改姓しなければならぬのは日本だけ。行政の役割は夫婦別姓を求める夫婦の不自由さを改善する事であり、パートナーシップ制度に事実婚カップルを適用することは、基本的な人権の尊重と結婚の自由を保障するもの」と意見、賛成多数で採択されました。

前代未聞！藤本副委員長が

陳情審査を拒否し退席

陳情審査の冒頭、藤本なおや副委員長が突然退席するという事態が起きました。

退席の理由は、当該陳情の審査を行うべきではないとの藤本氏の主張が、ひわき委員長に聞き入れられずに陳情が審査されたから、というものです。しかし、陳情審査については、委員長の判断にゆだねるのが杉並区議会の慣例となっています。また、過去には藤本氏と同じ会派の議員が陳情審査の判断について「あくまでも委員長の権限」と発言しており、藤本氏の言いは通用しません。

本来、どのような案件でも、議題となったものについては議論を行い、意見を表明することが区議会議員としての責務ではないでしょうか。

核兵器禁止条約に参加を求める

意見書提出

核兵器禁止条約は、歴史上初めて核兵器を違法なものとした画期的な条約で、今年1月22日に発効から3年を迎えました。現在、批准国は70か国、署名国は93か国となっています。しかし、日本政府は、唯一の戦争被爆国でありながら、一貫して条約の批准に背を向け続けています。

今回の陳情の内容は、地方議会の約4割が条約参加を求める意見書を採択しており、かつて杉並区議会でも超党派で水爆禁止を決議した歴史に思いをさせ、政府に条約参加を求める意見書の提出を求めるものです。

和氣委員は「ロシアやイスラエルが核の威嚇や使用に言及するなど緊張を強いられている状況のもとで、核兵器禁止条約は、逆流に対抗する「希望の光」として輝きを増しており、日本政府が参加することは大きな意義がある。杉並区議会として意見書を提出すべき」と意見を述べ「採択」を主張。賛成多数で採択されました。

健康の話 いちごパワー

いちごのおいしい季節です。いちごの生産の1位は、55年間私の故郷の栃木県です。

今では300種類もの品種があり、世界でも食べられ、生で食べる消費量は日本が世界一になっています。

いちごは、ビタミンやミネラルなどが豊富に含まれています。

① **ビタミンC** ビタミンCが、グレープフルーツやみかんの約2倍もあります。ビタミンCは、抗酸化作用があり、皮膚や血管の老化を防いだり、ストレスや風邪への抵抗力を高める作用があります。

② **カリウム** カリウムは代謝の改善やとり過ぎたナトリウム（塩分）を尿中に排泄する働きがあります。むくみや血圧を下げる効果があります。

③ **鉄** 貧血予防や疲れにくい体をつくる鉄が含まれます。

④ **食物繊維** 水溶性食物繊維のペクチンと不溶性食物繊維の両方がふくまれます。ペクチンは血糖値の上昇を抑えます。水溶性の方は便秘の解消に役に立ちます。

いちごの食べ方は、ビタミンなどが流れないようにへたをつけたまま洗ってください。果糖も多いので食べ過ぎないようにしましょう。

お困りのことがありましたら

酒井にご連絡ください。



- 区民生活委員会(2024年2月20日)での陳情の賛否
- ①「杉並区パートナーシップ制度へ事実婚カップルも適用を求める陳情」
- ②杉並区議会が「日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める意見書」を提出することを要請する陳情

役職	議員	会派	①事実婚適用を求める陳情	②核禁止条約参加を求める陳情
委員長	ひわき 岳	立憲	—	—
副委員長	藤本 なおや	自無	退席	×
	田中 ゆうたろう	セン	×	×
	和氣 みき	共産	○	○
	山名 かなこ	れ耕	○	○
	安田 マリ	立憲	○	○
	松尾 ゆり	杉わ	○	○
	山本 ひろ子	公明	○	×
	井口 かづ子	維無	欠	欠

※ 委員長は表決に加われないため空欄。賛否：○/賛成、×/反対、欠/欠席
※ 会派の正式名称：自無/自民党・無所属杉並区議団、共産/日本共産党杉並区議団、立憲/立憲民主党杉並区議団、公明/杉並区議会公明党、維無/維新・無所属議員団、れ耕/れいわを耕す、セン/杉並をセンタク致し候、杉わ/杉並わくわく会議